



vol. 4  
担当の先生が  
獣医師や、  
動物看護師、  
トリマーなの？



そうなんです。「吉田学園動物看護専門学校」は教員として、獣医師、動物看護師、トリマーなどの専門職が常勤しています。たくさん動物分野の学校がありますが、授業のためだけに来るといふ非常勤講師が多いところ、本校は常に勤務している教員として専門職が在籍しています。しかも、その専門職の教員がクラス担当としてクラス運営を行っています。シリーズ3回目の特集は、本校の看板でもある「教員」を紹介していきます。それでは実際の学内をのぞいてみましょう！



# 獣医師、動物看護師、トリマーがクラス担当！



お問合せ先

吉田学園入学相談室

TEL 0120-607033

FAX 0120-631299

HP

[www.yoshi-da-doubutsu.jp](http://www.yoshi-da-doubutsu.jp)

MAIL

[public@yoshi-da-g.ac.jp](mailto:public@yoshi-da-g.ac.jp)

進学アドバイザー

熊谷 忠光 / 中田 富美子



## 常勤教員の指導のもと、専門職の基礎を身につける。

常勤と非常勤の違いはあまり知られていません。言葉の通り常勤とは、常に勤務している状態のことを言います。学生が登校する日に、学校にいる。つまり基本的にいつも学校にいるのです。それとは別に、非常勤の先生たちは担当科目の授業の時に来校してくれて、その日の授業が終わったら帰宅することになります。常勤の教員が多い学校は、在校生の疑問に、いつでも答えてくれる機会、時間がたくさんあります。



本校は、獣医1名、動物看護師2名、トリマー1名の常勤教員が中心となり学校を運営しています。本来現場(動物病院やペットサロンなど)で働いているであろうプロが常に学校にいて、未来の専門職の育成に力を注いでいます。いつでも学生の力になり、心の糧となっています。理論、技術、メンタル面などさまざまな角度から学生の成長を見守っているのです。安心して勉強に専念できる環境です。

動物看護学科、トリマー専攻科それぞれ、6割を超える科目を常勤教員が担当しています。だからこそ幅広い学びが期待できます。学校生活が！つまり日常が、知識・技術を関連付けて学べる場になるのです。「真面目すぎる学校？」「勉強だけ？」決してそれだけではありません。日常生活が学びの場ですから「安心して過ごせる場」ということです。

もちろん緊張して学ぶ場面もありますし、リラックスしての学びもあります。動物分野を志す者として、確かな技術や知識を体得して欲しいと考えますから、そのための教職員、とりまく環境作りを大切に考えます。本校のオープンキャンパスでその雰囲気を経験してください。お待ちしております。



オープンキャンパス・学校見学実施中。詳細はお気軽に入学相談室にお問い合わせください。